

ながのNIEだより

2015年1月
第27号



Newspaper in Education

発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内
電話(026)236-3480 ファクス(026)236-3096 Eメールnie@shinanoji.net



↑Webサイト「まわしよみ新聞」<http://www.mawashiyomishinbun.info/>より抜粋。レイアウトなど一部加工しています。

長野で31日県NIE研究会

「まわしよみ新聞」むつさん招き

「新聞を活用した学習」に取り組んでいる長野県内の教員らでつくる長野県NIE研究会(会長・木内清小諸高校長)は1月31日、長野市南県町の信濃毎日新聞長野本社で第8回長野県NIE研究会を開きます。「まわしよみ新聞」のむつさんと(陸奥賢)さんを招き、講演とワークショップを予定しています。

まわしよみ新聞は、数人がグループをつくり、それぞれが気になった記事を切り抜き、理由を表し合い、1枚の画用紙などに記事を貼って仕上げます。むつさんが大阪の喫茶店で客が新聞を回し読みしている場面を見たことなどから

2012年に考案。学校や集会場、喫茶店などを会場に、これまで約2万人が体験したといわれています。新聞には、多種多様な記事が掲載されています。むつさんは、いろいろな記事に触れてまわしよみ新聞を作ることに広がり、仲間の切り抜いた記事からその人の人となりや分かることとしています。記事を他の人に発表するため、プレゼンテーションの力も向

上するなど、いくつもの効果があると紹介しています。当日は午後1時15分から県NIE研究会の総会。1時半からむつさんのワークショップ。午後4時から2グループに分かれての研究協議があります。午後5時から会場隣で懇親会(会費1000円)を予定しています。参加申し込み、問い合わせは県NIE研究会事務局(電話026・236・3480)へ。

15・16年度指定校を募集

県NIE推進協 小中高校6校

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長・松本康信州大学教育学部教授)は、県内の小中学校・高校を対象に来年度からのNIE研究指定校を募集しています。新聞を学習に取り入れることにより、児童生徒が社会の出来事と教科書の内容を結びつけて考えることができると期待されています。指定期間は2年間。今回募集するのは小学校3校、中学校2校、高校1校の計6校です。指定校になると、実践する教員が2人以下の場合、3人以上の場合、同4カ月、同協議会加盟の新聞社から新聞の無料提供を受けることができます。指定校は年1回

の公開授業を行い、年度末に実践報告をすることが求められます。本年度県内は12校、全国では約570校が指定を受け、NIEに取り組んでいます。申し込みは1月31日までに同協議会事務局(電話026・236・3480)へ。